



PHOTO POINT から撮影した導流部と減勢工

施設DATA

DATA No.

202303-1



国土交通省

- 施設名 導流部・減勢工
- 導流部形式 シュート式
- 導流部寸法 底面幅 20m、長さ 120m
- 減勢工形式 跳水式
- 減勢工寸法 底面幅 20m、長さ 133.2m
- 減勢工構成 減勢池、副ダム、2次減勢工

≡ NEXT PAGE 導流部・減勢工 詳細図面

施設概要

CARD-DATA

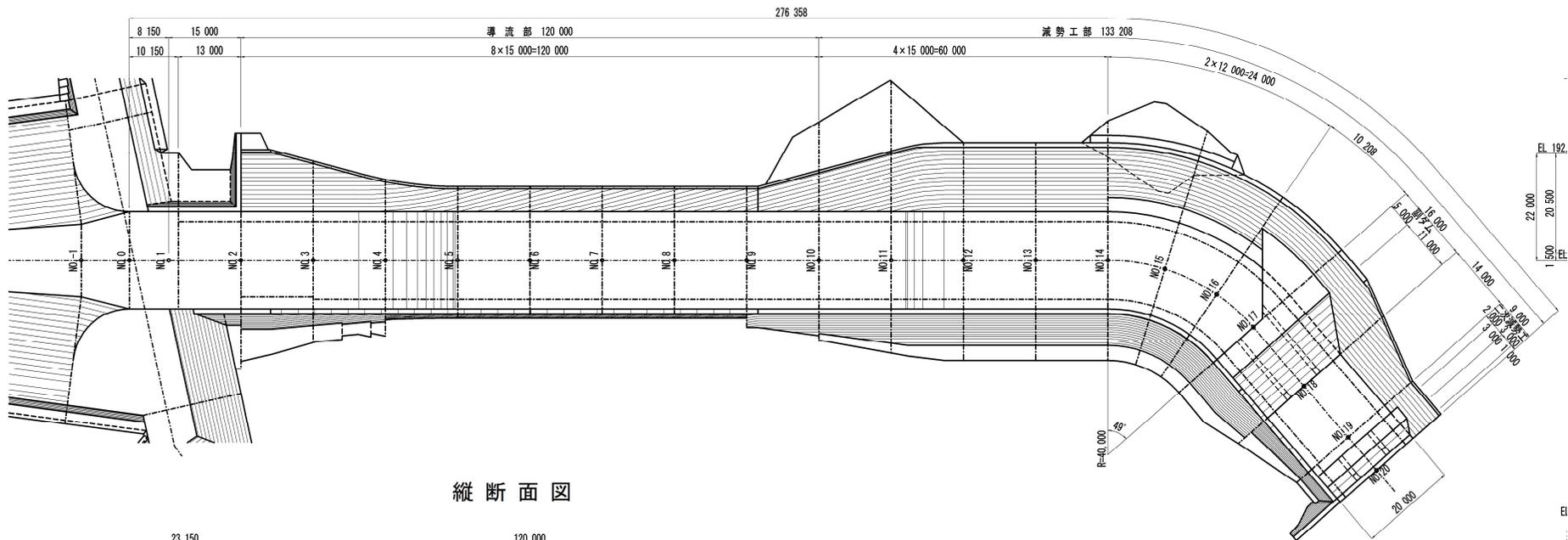
常用洪水吐等から流れ出た水を下流の減勢工に流すための部分を導流部といい、導流部の下流で流下する水のエネルギーを弱める働きをする部分を減勢工という。減勢工には副ダムがあり、水を貯めて減勢池を形成し流下してくる水のエネルギーを弱め、安全に下流河川に流下させている。

ランダム情報

導流部は傾斜しており、その勾配は43.5%（角度23.5°）でスキー場の中級者コースと同程度。常用洪水吐からの水量によっては写真の様ならうこ模様の放流を見ることが出来る。



平面図



縦断面図

